



## 学校からの二つのお願い

校長 井之上 良一

今年度は、例年になく早い梅雨入りを迎えました。今後、梅雨明けまでは豪雨災害に対する不断の備えが必要になってきます。併せて、変異ウイルスの影響もあり、新型コロナウイルスの感染に対する厳重な警戒が必要になってきています。引き続き感染予防に万全を期していただきますとともに、家族に濃厚接触が疑われる状況があった場合、保護者の皆様方は学校の方へも昼夜を問わず迅速な報告・連絡をしていただければ幸いです。

さて、令和3年度が始まっておよそ2か月が経過しました。今年度の学校経営の重点等につきましては、過日開催されたPTA総会や学校運営協議会の場で説明させていただきました。また、生徒たちに対しては、全校朝会で話をする機会を持ちました。双方向で質疑・応答する時間を十分に確保できず申し訳なく思っていますが、今年度、力点を置くところだけは明らかにすることができました。

本校では、学校教育目標の具現化を目指して、毎年度、学校経営方針と連動させた「学校と家庭の『共働』実践事項」を策定、配付しています。今回は、その中の二点につきまして、取組の意義に触れ、改めて協力をお願いをさせていただきたいと思っております。

### 『生活記録』へのサイン・押印・コメント記入について

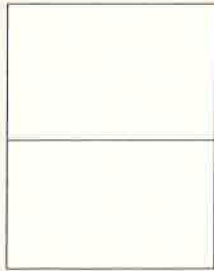
毎日、生徒が何気なく提出している『生活記録』。その意義や役割は、私たちが想像する以上に多様なものがあります。例えば、ある研究によれば教師・生徒それぞれの側から次のような意義や役割が認められるそうです。

#### 【教師の側から】

- ① 生徒理解のための手がかりとすることができる。(いろいろな出来事に対する生徒の思い、心配ごとや悩み、体調面、決意や今後への期待、友人関係などの把握)
- ② 生徒とのコミュニケーションを深める手段となる。(生徒の記述を読み取り、受容したり、共感したり、励ましたりするなど)

#### 【生徒の側から】

- ① 一日を思い出し振り返ることにより記憶力の向上に役立つ。
- ② 文章を記述するという創造的な行為により思考力を伸長できる。
- ③ 手を動かして書くという作業が脳を刺激してストレスの解消を促す。また、書くことを通じて自分の気持ちを整理することができる。
- ④ 積み上がって貯まっていく日誌は、自分の自信につながる。
- ⑤ 悩みや困りごとを伝え、援助を求めることができる。
- ⑥ まとまった文章を書く力が高まる。(話す力にもつながっていく。)



本校の『生活記録』には、「起床時刻」、「宅習開始・終了時刻」、「就寝時刻」を記入す

る欄や自主的に宅習に取り組むページがあり、自己管理や自主学習に役立てることができるようになっています。そのため、生徒が『生活記録』を毎日、継続して記入し、提出することを通して、自律的な生活をつくり上げていくことができます。

本校では、このような『生活記録』の意義や重要性に鑑み、令和元年度の二学期から保護者の皆様方にコメントの記入、押印またはサインの協力をお願いしています。実は、思春期を迎え、進路選択を控える大切な時期にある子どもたちにとってしっかりと向き合っていたきたいという思いも込めています。

また、生徒が悩みや困りごとを抱えている時など、保護者や教師に口頭で伝えるに難しい場合に『生活記録』を通して助けを求めてくれることがあるかもしれません。そのような場合、一人の主観的な把握だけではそのサインの意味をとらえきれないこともあります。複数の目で見ることにより、サインの真意を受け止め、直ちに適切なサポートを行える可能性が高くなっていきます。

昨年度途中からは、1週間に1回以上という最小限の協力依頼に変更しております。無理を強いることなく長続きすることを優先したためです。今後とも、我が子の日々の様子や成長の姿を見守っていただきますとともに、会話の一助としたり、学校との連携を深めたりしていくために御協力をよろしくお願いいたします。

### 『弁当の日』(ひおき学フィールドワーク当日)への協力について

四国の香川県の小学校で始まった子どもが作る『弁当の日』の実践は、現在、全国で2,000をこえる小・中学校等に広がっています。この数字は、一面で『弁当の日』に取り組む意義の大きさを物語っていると思います。ではその意義とはいったいどのようなものなのでしょうか。この実践を創始した竹下和男先生は、『弁当の日』に取り組む意義に関して次のように述べておられます。

「親はお金を渡して、子どもに好きなものを食べさせていれば責任を果たしていると考えていることが多いようですが、子どもは胃袋ではなく心が満たされていないと訴えています。それが私のいう『心の空腹感』です。この空腹感は『心(命)を込めた料理』で満たしてやらないといけないのです。子どもは、そんなふうに手料理の中の親の命を受け取るようとしているのです。」

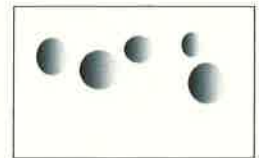
竹下先生は、「料理とは食材に心を和(あ)えることだ」と常々言っておられますが、私たちが親の料理の味をいつまでも忘れることができないのも、食材そのものの美味しさに加えて真心が添えられていたからではないでしょうか。『弁当の日』は、弁当そのものに目的があるのではなく、台所に立つこと、すなわち時間(命)を使って料理を作ることの意味に気付いたり、再認識したりする契機となるところに大きな意義があるのではないかと思います。

今年度の『弁当の日』のテーマは、3年生が考えた「誰かのために作る弁当～『〇〇に食べさせたい弁当』」です。現在、6月4日(金)当日に向けて準備を進めているところです。先日25日(火)の生徒朝会では、保体生活部の生徒たちが『弁当の日』の取組について、最初のプレゼンテーションをしてくれました。今後、「自分の力でやってみたい」、「自立したい」という子どもたちの欲求を受け止めながら、折々に助言や支援をしていただければ幸いです。

例え回数は少なくとも、今のこの時期に弁当作りの経験をした子どもたちは、将来必ず台所に立てる人に成長していつくれることだろうと思います。生徒たちにも保護者の皆様方にも今回の取組の過程を通して感じたこと、気付いたこと、考えたことを大切にしてほしいと願っています。



生徒が作った弁当

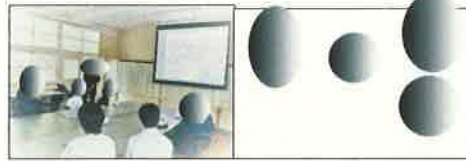


会食の様子(R2.10)

### 栽培活動 5/7

今年度も栽培活動に取り組んでいます。今年も種から花を育てます。第1回目の今回は、2年生の松元優さんより栽培活動の進め方について説明があり、その後2、3年生主導のもとサルビア・マリーゴールド・千日紅の種をまきました。

ふかふかの土に慎重に種をまき、最後は水かけをして終わりました。育てた花苗は、6月に計画されている「花いっぱい活動」(放課後子ども教室と共催)で小学校の1・2年生と一緒に各自治公民館の花壇に定植する予定です。順調に育つと良いですね。



### ウメ収穫・販売 5/11・12

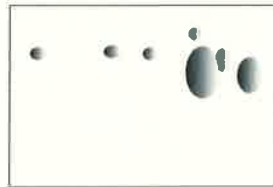
当日は、天候判断が難しい中でしたが、活動を午前中に変更して梅の収穫を行いました。生徒会長が、事前に班分けをし、それぞれで校庭、中庭、裏庭にある梅の木から実を収穫しました。昨年度は収穫量が少なく、販売することができませんでしたが、今年は1時間でカゴいっぱい収穫することができました。2時間目は国際交流員のヌルルフダさんも参加して頂き、楽しそうに交流しながら梅の選別とメッセージカードの貼り付けを行いました。全部で32kgの梅をチェスト館に出荷することができました。

コロナ感染症拡大防止のため対面での販売はできませんでしたが、12日の10時にチェスト館に並べた梅は約1時間半で完売しました。収益金は生徒会の活動費として役立てていく予定です。



### 生徒総会 5/12

昨年度後期の活動反省と今年度前期の活動計画について話し合う生徒総会が開催されました。生徒会役員の頑張りによるICTを活用した発表もあり、充実した質疑応答・意見交換を行うことができました。全員で協力して、前年の反省を生かしながら前進できるよう生徒会活動をさらに盛り上げてほしいです。



### ありがとうございます

#### 卒業生寄付金

茨城県在住の卒業生の方から、今年度も英検等の奨励金に役立ててほしいという趣旨で、本校に多額の御寄付をいただきました。頂戴した志を大切に、英語検定をはじめとした諸教育活動の充実に役立てていきたいと思っております。

#### PTA合同草払い・通学路点検

5月23日(日)は梅雨の晴れ間になりました。早朝からたくさんの保護者に参加して頂き、通学路の草払い・合同点検を無事に修了することができました。本校教育活動への物心両面からの御支援に、心から感謝申し上げます。



四 三 二 一  
 ルールを破ったら( ) (日間使用しない)  
 うわさ話や人を傷つけることを書かない。  
 保護者のいる場所で使う。(自室に持ち込まない)  
 夜九時以降は使わない。

土橋中学校  
 ネットワーク  
 利用における  
 PTA共通実践  
 ルール

### 第1回土橋地区学校運営協議会の報告

【日時】令和3年5月18日(火)15:00~16:45  
 【場所】土橋地区公民館  
 【出席者】小中学校長・教頭、学校運営協議会委員14名  
 【協議内容等】

辞令交付の後、学校運営協議会の目的や機能、役割について説明を実施し、その後、自己紹介、委員長・副委員長の選出を行いました。協議においては、小・中それぞれの学校経営方針について説明がなされ、承認をしていただきました。その後の自由討議においては、次の通り多様な意見や質問が出され、提起された問題をもとにして、活発な意見の交流がなされました。

- ① 中学校の校訓が昨年度改訂されたことについて
  - ② 学校林の存在と活用について
  - ③ ネットリテラシーに関する学校の指導の状況
  - ④ 合同運動会の日程について
  - ⑤ スマートホンの所持率と指導について
- 詳しい内容については、議事録を作成しており、いつでも提供できるようにしています。議事録が必要な場合は、中学校教頭の方に連絡を頂ければ幸いです。  
 (273-9230)

| 日  | 曜 | 6月の主な行事予定          |
|----|---|--------------------|
| 1  | 火 | 第2回PTA評議員会         |
| 4  | 金 | ひおき学フィールドワーク(弁当の日) |
| 8  | 火 | 地区中体連総体(ソフトテニス~9日) |
| 10 | 木 | 地区中体連総体(卓球)        |
| 12 | 土 | 土曜授業 引き渡し訓練        |
| 17 | 木 | 2・3年高校説明会(公立)      |
| 18 | 金 | 巡回図書               |
| 21 | 月 | 紫陽花植樹・地域花いっぱい活動    |
| 22 | 火 | 2・3年高校説明会(私立)      |
| 24 | 木 | 学級専門部会 保健タイム       |
| 25 | 金 | 学校専門部会             |
| 28 | 月 | 代議員会               |
| 30 | 水 | 期末テスト(~7月2日)       |

